

第44回紀文まつり 概要（案）

- 「有田・下津地域の石積み階段園システム」が世界農業遺産に認定されたことを受け、本市を代表する地域資源である**有田みかんの魅力を市内外に広く発信**するため、みかんの収穫期に合わせ、紀文まつりを10月24日（土）、25日（日）の2日間とする。※予備日は10月31日（土）、11月1日（日）で調整中。
- 有田市での「滞在・体験」そのものに価値を感じてもらえるように、**2日間の参加を前提としたイベント運営**を行う。市民の方々に「**土日を地元で過ごしていただく**」場を提供するとともに、市外の方に1泊2日で「有田を楽しんでいただく」機会を提供する。
- 紀文まつりを**地域の「伝統的な行事」から、有田市や市内事業者の魅力を市内外に発信する場としてもう一段階進化させることで、地域経済の起爆剤として活用する。**

【イベントの目的】

- ①市民参加型の花火大会（イベント）として、市民の親睦と郷土意識の高揚を図る
- ②有田みかん産業の最盛期にあたる収穫期に、誘客・にぎわい創出を行い地域経済の活性化を図る

【イベントの効果】

- ①秋の新たな観光ブランドの確立（秋の有田市といえば「紀文まつり」と言われるように観光資源化を図る）
- ②宿泊を伴う滞在型観光の実現
- ③紀文まつりで発信した有田市の「魅力」を使って、その後の集客・PRにつなげる広報を行う

